

自今の想像を超える
自今に出会おう!

School Guide 2026



茨城県立下館第一高等学校附属中学校



生徒一人一人の 夢や望みを かなえる学校

目指す学校像

- 「地域の中の学校」として、6年間の計画的・継続的な教育活動を柱に、生徒の個性を伸長させるとともに、探究活動や国際教育、科学教育等に重点を置いた教育を展開し、豊かな人間性と「起業家精神」を兼ね備えた地域のリーダーや世界に飛び立つ人財を育成する。
- 併設型中高一貫教育の特色を生かし、附属中学校から高校に進む生徒と高校から入学する生徒が互いに切磋琢磨することにより、個性や能力の一層の伸長を図る。
- 生徒や保護者が6年間の中高一貫教育も選択できるようにすることにより、地域の中等教育の多様化を推進する。



目指す生徒像

Challenge

答えなき課題にも
論理的な思考で探究を重ね
主体的に
チャレンジする生徒

Communication

豊かな表現力や
コミュニケーション力を
身に付け
他者と協働しながら
課題を解決できる生徒

Balance

未来のリーダーとして
活躍できる
知・徳・体のバランスの
とれた生徒

教育理念

Logical thinking

論理的思考力

& Creativity

豊かな創造力

Independence

自主自立

Collaboration

協働する力

6年間の中高一貫教育で
このような生徒を大事に育てていきます!

1 地域の中で学ぶ6年間の教育活動を柱に、探究活動等を通じて国際教育や科学教育などを展開

1 輝け!私たちの未来「探究プロジェクト」

併設型中学校7校(下館一、太田一、鉾田一、竜ヶ崎一、鹿島、下妻一、水海道一高附属中)の生徒が、自分たちで事業を企画・立案し、他校の生徒たちとの協働による課題解決を体験

- 中学1～3年 ● 社会人と語る「未来の自分発見講座」
- 中学1年 ● イングリッシュ・スタディ
- 中学2年 ● 各地域の課題をテーマとした「探究意見交換会」
- 中学3年 ● 探究活動成果発表会



2 紫西アクティブ・ブライト・プログラム(SABP)

人々との交流により、「自分・地域・世界を知る」活動に取り組み、地域のリーダーや国際社会で活躍する人財の育成を図る

中学校

- 総合的な学習の時間
「地域探究セミナー」を開設
- 国内語学研修(2年)
ネイティブ講師による英語実践力養成のための宿泊研修
- 修学旅行(3年)※令和6年度は京都・大阪方面
主な内容
※日本の伝統文化の理解、外国人との交流等を見据えた学習
- 海外研修(3年・希望者)

高校

- 総合的な探究の時間
興味のあるテーマを自ら設定し、講座ごとに活動
- プリティッシュヒルズ研修(高校1年)
- 大学研究室との連携による科学実験講座(高校1・2年)
- 海外研修(高校1・2年・希望者)
- 企業訪問

2 一つ一つの知識をつなげ、確かな学力を育成

1 教育課程の特例を生かした先取り学習と授業時数増を実施

先取り学習

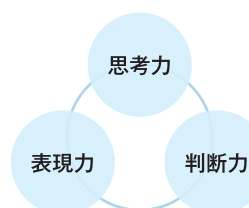
中学校段階において、
高校の数学の内容の一部を実施

授業時数増

国語・数学・理科・英語で実施
週当たり30時間(標準授業時数29時間)
1単位時間55分(標準50分)

2 国語・数学・英語・理科・社会でチームティーチングを実施

習熟度別授業や授業内でのサポート体制(高校教員含む)を充実させ、基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力等の育成を図る



3 豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成

1 複数担任制を導入

生徒自身が自己の存在感を実感できるよう
定期的な面談を取り入れるなど、個に応じたサポートを行う

2 高校生と交流

文化祭や体育祭などの学校行事、総合的な学習の時間等において実施する

3 ALTの配置

異文化や国際理解への関心を深め、英語によるコミュニケーション力を高める



特色ある教育活動

地域のリーダーや国際社会で活躍する人財を育成

中高一貫教育校の強みを活かし、6年間を見通した計画的・継続的な学習活動を実施します

探究活動

輝け！私たちの未来
「探究プロジェクト」
紫西アクティブ・
ブライト・プログラム
〔SABP〕

中2 地域探究セミナー —探究スキル習得—

- 探究手法
(インタビュー、アンケート、
実験、観察)の習得
- 論理性、計画性を身に付ける

高1 紫西ゼミ計画期—

- 内進生と高入生の混合編制
による協働的活動
- テーマ構想(設定)力の育成
- 計画力の育成

高2 紫西ゼミ実践期—

- データ分析・考察力の育成
- 課題解決能力の育成
- レポート(論文)
作成能力の育成

基礎期 → 発展期 → 充実期 → 実現期

高校から入学する生徒

中1 地域探究セミナー —身近な課題への気付き—

- 伝統文化、地域経済、
自然環境等の調べ学習
- 調べたことから課題発見

中3 地域探究セミナー —発表スキル習得—

- スライド作成
- 口頭発表(英語含)
- 主体性を身に付ける

高3 紫西ゼミ深耕期—

- プレゼンテーション能力の育成
- 質問力の育成
- 英語の実践活用

豊かな人間性
起業家精神

リーダーシップ、責任感
他者理解、情熱
創造力

年に1回の
探究報告会

地域探究セミナーのテーマ例

- 地域、自然環境、国際理解
- 筑西市の活性化を目指して
- 筑西市と海外の関係について

科学教育

自然や人間の生活に関係のある事から深く調べ、その意味やつながりを
筋道を立てて説明し、さらにそれを生活に役立てようとする

科学技術を支える人財の育成

国際教育

日本文化の深い理解のもと、異文化や国際問題に広く関心をもち、
進んで外国人と英語でコミュニケーションをとろうとする

地域から世界へ活躍の場を広げる次世代リーダーの育成

下館第一高等学校へ

課題の解決

表現・伝達・振り返り

「もらった意見を次に生かそう」「発表しよう、レポートにまとめよう」

考察・結論

「分かったことはこれだ!」「特徴や規則性、関係性は?」

課題の探究

結果の処理

「分類してみよう」
「表やグラフに表してみよう」

観察・実験

「実際に調べてみよう」

観察・実験の計画

「こういう手順でやってみよう」

予想・仮説

「これって○○なのかなあ」

課題の発見

課題の設定 「知りたい!」

気付き 「これ何? どうして?」

計画的・継続的な探究活動

中学3年生

コミュニケーションの相手の背景にある文化等を理解しながら、
実践的な場面で英語力を身に付ける

- 修学旅行などで外国人観光客や留学生との交流
- 探究活動成果発表会で、英語などをを用いたプレゼンテーション

中学2年生

異文化や国際理解に広く関心をもち、英語を活用する体験活動と
おして、実際のコミュニケーションで活用できる技能を身に付ける

- ネイティブ講師による国内語学研修

中学1年生

県立中学校7校の仲間やALTなどと、英語を用いて、ねばり強く
コミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける

- 県立中学校7校合同のイングリッシュ・スタディ
- ALT配置

附属中学校1～3年生 教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年生	国 語				社 会			数 学				理 科				音楽		美術		保健体育			技術・家庭		英 語				道徳科		総合		学活
	5				3			5				4				1.3		1.3		3			2		5				1		1.4		1
2年生	国 語				社 会			数 学				理 科				音楽		美術		保健体育			技術・家庭		英 語				道徳科		総合		学活
	5				3			5				4				1		1		3			2		5				1		2		1
3年生	国 語				社 会			数 学				理 科				音楽		美術		保健体育			技術・家庭		英 語				道徳科		総合		学活
	5				4			5				4				1		1		3			1		5				1		2		1

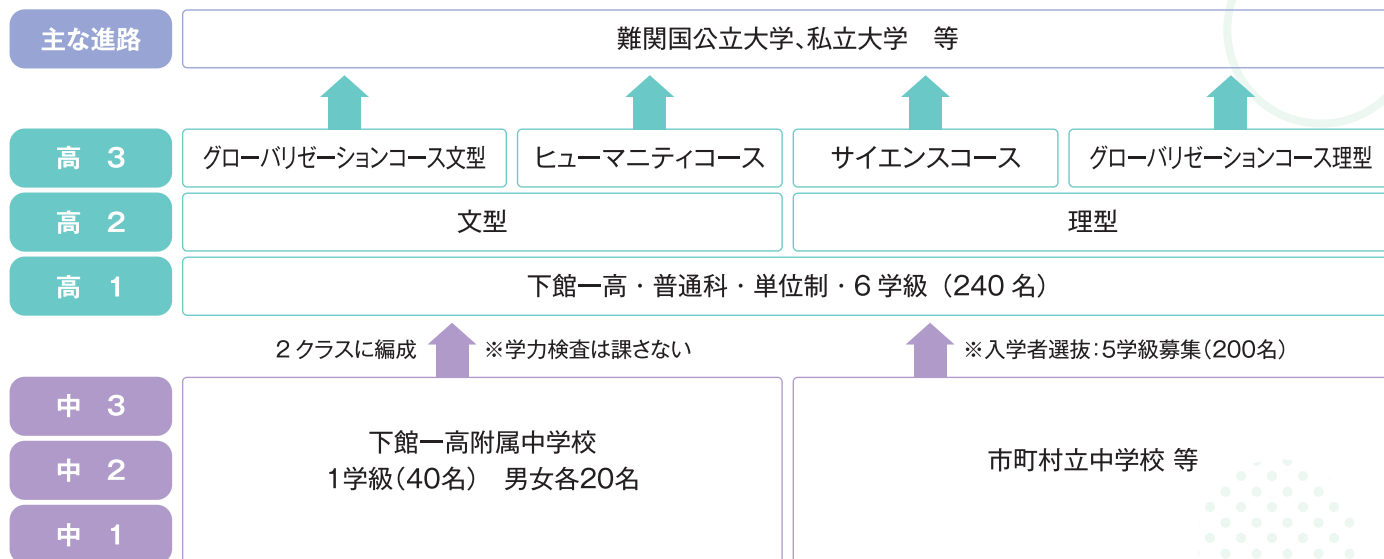
教育課程

- 3年間で標準(中学校学習指導要領)より420時間の授業増!
- ゆとりある授業時間で、先取り学習、習熟度別学習、アクティブ・ラーニングを展開します!
- 1単位時間55分(標準の1.1倍)、週あたり33単位時間分の時間割を組んでいます。

日課表

SHR	8:30～ 8:40
1時限	8:45～ 9:40
2時限	9:50～10:45
3時限	10:55～11:50
給食・昼休み	11:50～12:40
4時限	12:40～13:35
5時限	13:45～14:40
6時限	14:50～15:45
SHR	15:50～16:00
清掃	16:05～16:15

学級の構成(予定)



令和7年度

【国公立大学】

東京科学大、東京藝術大
筑波大、茨城大、千葉大 他

【有名私立大学】

早稲田大、慶應義塾大
上智大、明治大、立教大、学習院大 等



ちくせいしチャレンジプロジェクト

地域社会や国際社会の課題を発見し、主体的に課題解決に挑戦するために、自立しようとする力、

1 地域社会に貢献できるリーダーの育成

1 企業連携・社会人講話

地域で活躍する社会人や企業から実践的な課題解決のあり方を学び、生徒自身の探究の視野を広げて課題解決の方法を思考する力を身に付けます。令和6年度は筑西市内の病院の医師や関彰商事の方々から講話をいただき、職業についての理解を深めるとともに、地域のために自分たちに何ができるかを考えることができました。



2 地域課題の解決に向けた探究活動の充実

1 筑西市内ツアー

探究活動の導入として、1年生で筑西市内を巡るツアーを行います。筑西市の魅力を知ったり関心を持つたりすることで、今後の探究活動で市の課題を自分の課題として捉え、解決に向けて主体的に行動する姿勢を養います。



2 霞ヶ浦環境学習ツアー

遊覧船上でプランクトン観察や湖上観察を行う湖上体験スクールと霞ヶ浦環境科学センターやかすみがうら市水族館などの水環境を学べる施設の見学を通して、環境保全意識の醸成を図るとともに、学んだことを五行川や小貝川など地域の河川の水質浄化活動に生かします。



～地域の暮らしを生徒の力で「いいね!」にしよう～

創造する力、論理的な思考力、協働する力をもった生徒を育成するプロジェクトです。

3

文化的・科学的な教養を深める体験学習

1 国際教養研修

研究機関や展示施設を見学することで、文化的・科学的な素養を身に付けます。令和6年度は東京国立博物館、国立科学博物館、国立西洋美術館、上野動物園の中から興味のある施設を2つ選んで訪れました。



2 伝統芸能鑑賞・体験会

地域の伝統芸能の鑑賞や体験、地域の方たちとの意見交換を通して、古典音楽文化について学びます。また日本から見た視点だけでなく、海外から見た日本についても理解を深め、より多面的に物事をとらえる能力を養います。



3 オーストラリア海外研修

3年生の希望者を対象に、海外研修を実施しています。令和6年度はオーストラリアやマレーシアを訪れ、オーストラリアの学校での生活やホストファミリーとの共同生活、周辺施設への観光などを通して、英語学習に対する意欲が高まると同時に、多様性について多く学ぶことができました。



探究活動

生徒は興味のあることについて自ら問いを立て、学年の枠を超えて互いに協力しながら活動を行います。失敗や試行錯誤を重ねながら、答えの無い問いに対して自らの考えを深めることで「社会を生きぬく力」が身につきます。

活動の様子



毎週水曜の5・6時間目の授業である「総合的な学習の時間」において班ごとに探究活動を行っています。アンケート調査やインタビュー調査の準備をしたり、調査の結果をもとにデータを分析したりします。

教室での座学だけではなく、地域の社会人を招いた講演会を開いたり、休日を活用して校外で調査を行ったりもしています。

校内探究発表会



3年間の探究活動の成果を、高校生と合同の発表会において、ステージ発表やポスターセッションで発表します。失敗と試行錯誤を通して得た経験をたがいに共有したり、高校生が取り組んだ難易度の高い探究活動の発表を聴いたりすることで、生徒は様々な分野の見識を深め、今後の探究活動や学習へのモチベーションを高めることができます。

探究活動のテーマ例

テーマ(令和6年度卒業生)	分野	テーマ(令和5年度卒業生)	分野
筑西市長生きProject	保健	筑西市の農業の課題と現状	産業
Welcome to Chikusei city project	観光	特産品クッキング	産業
筑西市の梨をもっと身近な存在に	産業	WELCOME TO CHIKUSEI :)♡	観光
知って楽しい!見て楽しい! 我らの筑西!	観光	筑西市を訪れる国内観光客を増やす	観光
知っている? 筑西市の偉大な歴史たちを!	文化	筑西市を豊かにしよう ～目指せフランス&スウェーデン～	地域振興
五行川きれいにしようプロジェクト	環境	筑西市の健康増進をめざして	保健
筑西市の空き家バンクの存在を広めたい	地域振興	高齢者が安心して暮らせる街を作ろう	福祉
筑西市食品ロス削減計画	産業	筑西市の文化財を皆に知ってもらうには	文化
筑西の覚醒。 ～筑西の魅力を広め、 外国人観光客を増やしたい～	観光	五行川の自然を守ろう ～生ききれいな自然に囲まれて 暮らすために～	環境
筑西市美肌計画	産業	外来種を美味しく減らす方法	環境

充実した楽しい学校生活

生徒会長からのメッセージ

こんにちは！附属中生徒会長の篠崎りあんです。

下館一高附属中には、生徒一人ひとりの「らしさ」を大切にする、温かい雰囲気があります。授業・部活動・学校行事など、どの場面でも「やってみよう」という気持ちを応援してくれる環境が整っていて、自分の思いを素直に表すことができます。

特に、附属中では大学受験を見据えた質の高い授業が用意されており、仲間たちと切磋琢磨しながら学ぶことができます。意識の高い仲間たちと互いに刺激を与え合い、成長していく毎日は、とても貴重だと感じています。また、うまくいかないことがあっても、先生や友達がそっと支えてくれるので、安心して前へ進むことができます。

仲間たちと笑い合ったり、真剣に話し合ったり、時には悩んだりしながらも、自分らしく成長していける、そんな日々がここにはあります。

附属中で過ごす3年間は、きっと忘れられない大切な時間になるはずです。皆さんと一緒に学べる日を、心から楽しみにしています！



令和7年度前期生徒会長
篠崎 りあん
(下館小学校出身)

卒業生からのメッセージ

下館一高附属中は、中学校での勉強ばかりでなく、国際教育や科学教育などの探究活動や高校生との交流など、たくさんのご経験をすることができます。

また、得意なことも好きなことも違う個性豊かな仲間達と一緒に成長することができる場所です。先生方の分かりやすく面白い授業を聞くことができたり、高校生とともにクラスマッチや文化祭で盛り上がりたりすることは附属中でしか味わえません。

私は特に、3学年合同で行った縦割りレクが印象に残っています。ドッジボールをしたり、ジェスチャーゲームをしたり、はたまた障害物競争をしたり、自分たちで企画運営を行ったイベントは、どれも私の一生の宝物です。

附属中ならではの経験が、きっとみなさんの一生の宝物になるでしょう！できることは無限大です！

みなさんの入学を心から楽しみにしています。



令和6年度卒業生
清水 祐美
(新治小学校出身)

制服紹介

冬服



スラックスも選べます

冬服の生地はともに、ブラックネイビー。耐久性があり軽量。襟元にはブルーのバイピングを挟み込み、独自性を高めています。

学生服タイプは、詰襟を着こなしやすくしたマオカラースタイルです。

ブレザータイプは、スタイリッシュな印象のシングル2つボタンのブレザースタイル。ネクタイ、リボンも自由に選べます。

スカートは、美しい織で表現したシャドーチェック柄。ロイヤルブルーのラインがさわやかな印象です。

夏服は、白半袖シャツ、紺色ポロシャツ、白色ポロシャツなどを自由に選べます。いずれも、左胸に「Shimodate1」のロゴが入ります。ズボン、スカートは薄手の生地になっています。

気候に合わせてベストやセーターを着用することもできます。



夏服



体操服



部活動

附属中の部活動

運動部

卓球、陸上競技、剣道、バレーボール

文化部

理科、クリエイト、吹奏楽、英語、文芸

部活動実績

- 吹奏楽部
- 文芸部
- バレーボール部
- 卓球部
- 陸上競技部

ソロコンテストいばらき 金賞
俳句甲子園 2年連続出場
俳句・短歌各種全国大会 入賞
県西地区中学校総合体育大会 第3位
U-15県選抜選手
県新人戦 出場
県新人戦 男子砲丸投 第2位



スクールイベント



4月

始業式
入学式

10月

学校公開・入試説明会
県西新人体育大会／いばらきっ子郷土検定
2年国内語学研修(2泊3日)

5月

生徒総会
前期中間テスト

11月

学校公開／3年修学旅行(2泊3日)
後期中間テスト
1年イングリッシュ・スタディ

6月

国際教養研修／市総合体育大会
県西総合体育大会／七曜祭(文化祭)

12月

三者面談
冬季休業開始

7月

三者面談／科学の甲子園ジュニア
英語プレゼンテーションフォーラム
下館一高附属中学校説明会
夏季休業開始

1月

冬季休業終了／下館一高附属中適性検査
3年探究成果発表会

8月

3年海外研修(希望者)
夏季休業終了
前期期末テスト

2月

学年末テスト
ビブリオバトル大会

9月

市新人体育大会
クラスマッチ／2年探究意見交換会
後期生徒会本部役員選挙

3月

合唱コンクール／茨城県立高校入試
探究報告会／卒業式／修了式

出身校別生徒数(附属中生120人)

出身市	出身校名	人数
筑西市	下館	16
	伊讚	2
	川島	6
	竹島	6
	養蚕	6
	五所	2
	中	4
	河間	2
	大田	8
	嘉田生崎	3

出身市	出身校名	人数
筑西市	関城西	2
	関城東	2
	大村	1
	上野	1
	古里	3
	新治	8
桜川市	小栗	1
	岩瀬	5
	坂戸	4
	南飯田	3

出身市	出身校名	人数
桜川市	雨引	2
	樺穂	2
	桃山学園	4
結城市	結城	4
	城南	6
	絹川	3
	結城西	4
	城西	2
	江川北	1
笠間市	笠間	2

出身市	出身校名	人数
下妻市	大宝	1
常総市	絹西	1
守谷市	郷州	1
真岡市	長沼	1
宇都宮市	富士見	1

10月11日(土)(予定)授業公開・出願手続き説明会
11月1日(土)(予定)学校公開日

※学校ホームページの参加申込フォームよりお申し込みください。
※座席数の都合により、定員となり次第終了とさせていただきます。

入学者選抜日程

- 出願 令和7年(2025年)
12月1日(月)~12月3日(水)(予定)
- 選抜検査 令和8年(2026年)1月10日(土)
- 合格者発表 令和8年(2026年)1月22日(木)

詳しくは

茨城県教育委員会ホームページ

(<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/index.html>)

下館一高附属中ホームページ

(<https://www.shimodate1-jh.ibk.ed.jp>)



附属中HP

ACCESS MAP



茨城県立下館第一高等学校附属中学校

〒308-0825 茨城県筑西市下中山590

TEL.0296-24-6344 FAX.0296-25-4673

<https://www.shimodate1-jh.ibk.ed.jp>